



2023年6月8日

各 位

会 社 名 明 星 工 業 株 式 会 社
代 表 者 名 代 表 取 締 役 会 長 CEO 大 谷 壽 輝
(コード番号1976 東証プライム市場)
問 合 せ 先 執 行 役 員 財 務 部 長 山 本 進
(TEL 06-6447-0275)

社内調査委員会の調査報告書受領に関するお知らせ

当社は、2023年6月1日付で「第81回定時株主総会の「継続会」の開催方針に関するお知らせ」及び2023年6月2日付「(開示事項の追加)第81回定時株主総会の「継続会」の開催方針に関するお知らせ」にて公表いたしましたとおり、決算上の影響範囲の確認が不十分なため、決算手続きが完了しておりませんでした。そのため、必要な監査手続きが完了しておらず、会計監査人の監査報告書を受領できていない状況となっております。

この度6月6日付で社内調査委員会より調査報告書を受領し、影響範囲が確認できるとともに、6月7日付で会計監査人から会社法監査における監査報告書を受領いたしました。その概要と今後の対応方針を下記の通りお知らせいたします。

なお、調査報告書については、関係者プライバシー情報への配慮及びその保護、取引先企業との関係、営業秘密の保護を理由として添付しておりません。

記

1. 調査の概要

(1) 社内調査委員会の設置

当社は、当社の営業所にて一部の取引が受注調整にあたりと疑われる旨の情報を2023年5月12日に確認したことを受け、社内調査を開始しましたが、本件にかかる事実関係の詳細等について外部弁護士による調査・分析が必要と判断し、同日付で社内調査委員会を設置し、外部の弁護士事務所に調査・分析を依頼することとしました。

(2) 調査方法

①調査実施期間

2023年5月12日から6月6日まで

②調査方法

(1)関係者に対するヒアリング 対象者8名

(2) 営業に携わる当社社員に対するアンケート調査 対象者 107 名

(3) 電子メールの分析調査（デジタルフォレンジック調査） 対象者 8 名

3. 調査結果

調査の結果、当社得意先である民間事業者において実施される工事発注に関する競争入札等のうち、当社の営業所が 2017 年以降に受注した一部の工事について、受注調整行為の可能性のあるやり取りを行っていたことが判明いたしました。対象となった受注金額の合計は約 133 百万円であります。

なお、上記の営業所以外では、本件の類似事案の存在を示す兆候は検出されませんでした。

4. 再発防止に向けた対応策

当社は、本調査結果を踏まえ、次の再発防止策を講じてまいります。

- (1) 営業に携わる当社社員への法令遵守の周知徹底を行います。
- (2) 競合他社との接触に関するマニュアルの作成と周知徹底を行います。
- (3) 当社監査室による内部監査実施の調査必須項目への組み入れと監査の実施を行います。

5. 今後の対応について

決算上の影響範囲の確認を行いました。結果として、2023 年 3 月期の連結財務諸表等への影響はないと判断いたしました。従いまして 2023 年 5 月 10 日に開示いたしました決算短信の修正はありません。

上記の調査報告書結果を受けて、本日 6 月 7 日付で会計監査人から会社法監査における監査報告書を受領いたしました。2023 年 3 月期の有価証券報告については、今後金融商品取引法監査における監査報告書を受領したのち、提出期限である 2023 年 6 月 30 日までに提出する予定で作業を進めてまいります。

以 上